2023학년도 중등학교교사 임용후보자 선정경쟁시험

일 본 어

수험 번호 : (　　)　　**성　명 : (　　)**

제1차 시험	3교시 전공B	11문항 40점	시험 시간 90분

○ 문제지 전체 면수가 맞는지 확인하시오.
○ 모든 문항에는 배점이 표시되어 있습니다.

※ 答えはすべて日本語で書くこと。

1. 次の(　ⓐ　)に入る用語を書きなさい。また、(　ⓑ　)に入ることばをひらがなで書きなさい。[2点]

(　ⓐ　)は、言語変化の過程でよく観察される現象である。例えば、「あきはばら」という言葉を漢字で書くと、「秋葉原」であることから推測できるように、この言葉はかつて「あきばはら」と発音されていた。それが「ば」と「は」の間で(　ⓐ　)が生じ、今は「あきはばら」と発音されるようになったわけだ。「あたらしい」もかつては「あらたしき年」のように「あらたし」だった。現代語の(　ⓑ　)という言葉は、その名残りである。

2. 次は祭りでの会話である。下線部ⓐに該当することばと、(　ⓑ　)に入る名称をそれぞれ書きなさい。[2点]

ドンス：祭りはいいね。あ、女の人が水を撒いてる。
ミズキ：あの人はね、巫女さん。水を撒いているのは、「湯立て」って言うんだ。ⓐ神様をお迎えするための踊りだよ。
ドンス：あ、あっちに変わった人形があるね。あれは何？
ミズキ：あれは自動的に動く仕掛けの人形だよ。(　ⓑ　)人形っていうんだ。お茶をお客さんの前まで運ぶ人形が有名だよ。
ドンス：そうなんだ。いまのロボットみたいだね。



3. 次は日本語教師どうしのメールのやりとりである。＜A＞の下線部ⓐについて＜条件＞に従い説明しなさい。また、＜B＞の(　ⓑ　)と(　ⓒ　)に入ることばを書きなさい。[4点]

＜A＞

鈴木先生

お元気ですか。本校の卒業生、チェさんの日本への語学留学の際には、手続きなどいろいろとお世話になり、ありがとうございました。本人も今、毎日、東京の日本語学校で楽しく勉強しているそうです。
ひとつ、質問があります。チェさんは韓国の高校で1年間勉強したのに、日本語学校で初級のクラスになってしまったとがっかりしていました。ⓐCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)という基準でクラス分けをしているとのことですが、「基礎段階の言語使用者」のA2だそうです。私もCEFRについて調べてみるつもりですが、もしご存じのことがあったら教えていただけますか。今後ともよろしくお願いいたします。

キム○○

＜B＞

キム先生

メール、ありがとうございます。チェさんが元気でがんばっているとのこと、何よりです。
さて、CEFRについてですが、これは、(　ⓑ　)中心の考え方が基本理念になっています。この考え方によれば、言語学習の目的はコミュニケーションを達成することにあり、実際に運用できるかどうかが重要です。CEFRでは、「～ができる」という(　ⓒ　)により学習者が遭遇する事柄について具体的に表現し、言語運用能力を評価する基準としています。例えば、A1は「人が元気かどうかを聞き、状況を聞いて、反応することができる」というように、それぞれのレベルでできることが提示されています。
キム先生、今度はいつ日本にいらっしゃいますか。
また、ぜひお会いしましょう。
今後も何かあればいつでもご連絡ください。

鈴木

＜条件＞

○「基礎段階の言語使用者」以外の2つの段階を書くこと。

4. 次の<A>と<B>から不自然な文を１つずつ選びなさい。また、不自然な理由を下線部の複合動詞のアスペクトの観点からそれぞれ説明しなさい。[4点]

<A>

(1) 彼はマンガを読み始めたが、半分しか読めなかった。
(2) 彼は歩きはじめたが、すぐにもとの場所に引き返した。
(3) 彼はメロンパンを食べはじめたが、一口も食べなかった。
(4) 彼は大学に通いはじめたが、中退して就職することにした。

<B>

ⓐ 彼女は手紙を書きかけたが、全部書いてしまった。
ⓑ 彼女はお茶を飲みかけたが、熱くて飲めなかった。
ⓒ 彼女は横断歩道を渡りかけたが、母親に呼び戻された。
ⓓ 彼女はラーメンを作りかけたが、その時電話がかかってきた。

5. 次の文章を読み、(　ⓐ　)に四字熟語を入れ、下線部ⓑを韓国語に訳しなさい。また、(　ⓒ　)に入ることばを書きなさい。[4点]

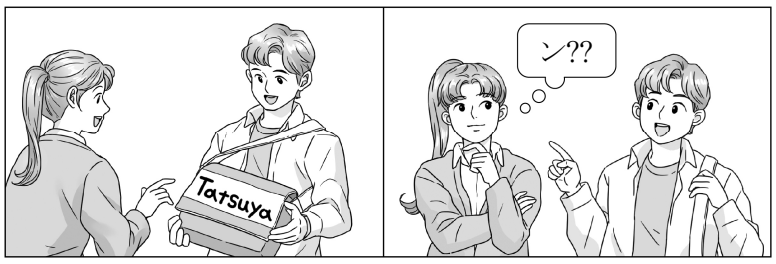
日本人にとって、「ありがとう」ほど、使い込んだ革製品のように手触りのいいことばもないでしょう。わたしたちはよく、「(　ⓐ　)」などといって、お互いの意思を無言のうちに伝え合うことをよしとしていますが、「ありがとう」に関しては別のようです。ⓑ相手が何かをしてくれたとき、それが自分にとって「ありがたい」ものであるかはさておき、とりあえず、「ありがとう」と言っておかなければ、どうにもおさまりがつかないのではないでしょうか。でも、それがどんな言語にもあてはまると考えるのは、早合点のようです。

わたしは現在、外国人の夫とともに海外で生活しています。日本人にはちょっと理解しがたいかもしれませんが、夫やこの国の人々は感謝の気持ちを表す点に関しては、表面的には無愛想な印象を受けます。日本人のように「ありがとう」といった決まり(　ⓒ　)を繰り返すこともなく、ときには無言のうちに、またときには「ああ、そうか」「よかった」「よしよし」などと、相手に向かってというよりは、半分は独り言のようにつぶやくだけで、実に淡々と相手の好意を受け入れているかのようです。

三省堂『現代の国語３』より改変

6. 次は友達どうしの会話である。(　ⓐ　)と(　ⓑ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部ⓒについて<条件>に従い説明しなさい。[4点]

ユジン：タツヤ君、そのかばん、かっこいいね。あ、タツヤ君の名前が入ってる！
タツヤ：うん、プレゼントでもらったんだ。
ユジン：あれ？タツヤ君の「ツ」って「tsu」なの？
「tu」じゃないの？
タツヤ：うん。「tsu」って書くのは「ヘボン式」だけど、それは(　ⓐ　)に近いつづりなんだ。
「tu」は、「訓令式」って言って(　ⓑ　)に基づいたローマ字表記だよ。特に地名や人名を表記する時には「ヘボン式」を使うことが多いよ。
ユジン：へえ、そうなの？
じゃ、「ン」は「ヘボン式」でどうやって書くの？
タツヤ：「ン」は ⓒ二つのつづりがあるよ。



<条件>

○ 例をそれぞれあげて書くこと。

한국교육과정평가원

7. 次は日本の文学賞に関する文章である。(　ⓐ　)と(　ⓒ　)に入る作家名をそれぞれフルネームで書きなさい。また、下線部ⓑを＜条件＞に従い説明しなさい。[4点]

世界的に知られているノーベル賞は国籍や年齢、性別などを問わず、「人類に最大の貢献をした者」に贈られる賞である。このノーベル賞に倣い、日本国内では、1935年に日本を代表する文学賞が二つ同時に設立された。両賞とも、受賞作品はその時代の文学の潮流や世相を映し出すものとして、毎年話題をさらっている。これらは『文芸春秋』の創刊者であり、文学者でもある(　ⓐ　)によって創設された。彼は新思潮派と呼ばれ、同人雑誌『新思潮』に『父帰る』などの戯曲のほか、『無名作家の日記』『忠直卿行状記』などの小説を発表している。

さて、日本を代表する文学賞の一つである芥川賞は、純文学の新人に与えられる最も権威ある文学賞として、新人作家の登竜門となっている。代表的な作家として、安部公房をはじめ、松本清張、遠藤周作などがあげられる。

一方、ⓑもう一つの賞は、井伏鱒二をはじめ、司馬遼太郎、(　ⓒ　)など、国民的作家ともいうべき歴代受賞者を輩出している。特に、(　ⓒ　)の小説『容疑者Xの献身』『流星の絆』『ナミヤ雑貨店の奇跡』などは次々と映画化され、近年、文学とのメディアミックスのよい一例と言える。

＜条件＞

○ 文学賞の名称を書き、芥川賞の特徴である純文学と比較すること。

8. 次の文章を読み、(1)~(4)を最も自然な文章になるように並べかえなさい。また、下線部ⓐの2つの特徴を文中から探して書きなさい。さらに、下線部ⓑ~ⓕから漢字の読み方が間違っているものを1つ選び、正しく直しなさい。[4点]

非常に高い精度でつくられたCG映画の美しい景色や映像は、本物そっくりに見えたとしても、人の顔が出たとたんに不自然さを感じることがある。

ヒトは顔を見るときだけ、ⓐ特殊な能力を発揮する。こうした能力は、コンピュータにⓑ真似(まね)させることは不可能とはいわないまでも、難しいと考えられている。ヒトの顔を見る能力の特徴のひとつとして、たくさんの顔を記憶できることがある。

(1)　一方で、顔のもつ情報は限られたものだ。髪型や眼鏡、そして服装も個人を知るうえでのⓒ貴重(きちょう)な情報だが、これらは頻繁に変わる。時を経ても変わらないものは、眉や目、鼻、口くらいしかない。たったこれだけの情報から、たくさんの顔を認識しているのである。少ない情報を使って、たくさんの数の顔を認識することが不思議なのだ。

(2)　幼なじみや学生時代の友人、会社の同僚や近所の人―私たちはたくさんの顔を記憶する。一度か二度しか見ていないテレビタレントでも、CMなどで目にしたとき「見たことがある！」と気づくこともできる。名前は知らないけれども顔は知っている人の数を入れれば、記憶できる顔の数はⓓ莫大(ぼうだい)になる。一般に、およそ100以上の顔は簡単に記憶できるといわれている。

(3)　さらに、これがⓔ当て推量(あてずいりょう)でないことを確認するため、同級生でなかった人にも、昔と今の写真当てに挑戦してもらった。これらの人物をまったく知らない人に同じ実験をしたところ、写真の照合の成績はずっと低かったのである。

(4)　ⓕ驚異的(きょういてき)なことは、多くの顔を記憶するだけにはとどまらない。顔の記憶が時を超えることにもある。顔の記憶がどのくらい鮮明に持続するかを調べる実験を行った結果、同級生どうしであれば25年経った顔がだれであるかを正確に当てることができた。

ヒトの顔認知の不思議さは、見知った人の顔を見たときの独特の既知感、名前は出てこないが確実に知っているという感覚、そうした記憶をたくさんの顔に見出せることにあるともいえる。

山口真美『視覚世界の謎に迫る』より改変

9. 次は日本語教師と教育実習生の会話である。下線部ⓐについて説明しなさい。また、(　ⓑ　)に入ることばを書きなさい。さらに、下線部ⓒの例を1つあげなさい。[4点]

キム：先生、最近は手書きをすることが少なくなりましたが、文字を書く指導は必要でしょうか。今はスマホでメモを取る人も多いですし、日本語の文字を書く練習はあまり意味がない気がするんですけど……。

伊藤：そうですね。パソコンやスマートフォンでの日本語の入力方法も教えたほうがいいでしょう。でも、やはり手書きは必要だと思いますよ。カタカナには形が似ているものが多いので、書き方をきちんと指導することによって区別できるようになります。

キム：確かにⓐカタカナの「シ」や「ツ」の書き方は正しく覚えないと、どちらの文字だか区別できなくなりますね。

伊藤：そうです。日本語教師は筆順や止め、はね、はらいなど自分自身が文字を正確に書けないといけませんよね。また、仮名文字は「加」や「多」に見られるように(　ⓑ　)をもとに作られていますから、勉強になりますよ。

キム：そういえば、「カ」と「タ」は(　ⓑ　)の「力(ちから)」、「夕(ゆう)」と同じ形ですね。

伊藤：そうですね。字源は違いますが、ⓒ形が同じものがほかにもいくつかありますよ。日本にはまだまだ手書きの文化が残っています。また、日本では字がきれいかどうかでその人の評価が変わることもありますから、おろそかにできませんよ。

キム：え、そうなんですか。わかりました。

10. 次は教授法についての講義である。(　ⓐ　)と(　ⓒ　)に入ることばをそれぞれ書きなさい。また、下線部ⓑについて＜条件＞に従い説明しなさい。[4点]

今日は、教授法の変遷について勉強してみましょう。外国語教育では、今までさまざまな教授法が提唱されてきました。特に、有名なものにはオーディオ・リンガル・メソッド(Audio-Lingual Method)がありますね。この教授法は、教師がコントロールしやすく、授業計画がたてやすいという利点があり、特に初級を対象とした日本語教育では多く採用されています。一方でこのような教授法への批判から出てきたのが、コミュニカティブ・アプローチ(Communicative Approach)です。

現在では、教師主導の言語教育は減少傾向にあり、それにかわって学習者の多様性に注目した(　ⓐ　)主義が意識されるようになってきました。TBLT(Task-Based Language Teaching)やⓑCLIL(Content and Language Integrated Learning)という教育方法もこうした流れの中で生まれた教育方法と言えます。TBLTは、「電話でレストランを予約する」「人に聞きながら目的地に行く」といったタスクを達成する過程を通して目標言語を学ぶというものです。このような教育方法では「教師=教える人」「学習者=学ぶ人」ではなく、教師は学習者を必要に応じて手助けしたり、励ましたりする(　ⓒ　)の役割を担うことが期待されます。

＜条件＞

○ CLILの４つの基本概念をあげて説明すること。

한국교육과정평가원

11. 次の<A>の下線部ⓐとⓑと同じ用法を<B>の①～⑥から1つずつ選び、その指示詞の用法をそれぞれ説明しなさい。[4点]

<A>

村田 ：きのう、『パラサイト』を見ました。すごくおもしろかったです。
鈴木 ：何ですか、ⓐそれ。
村田 ：『パラサイト』はアカデミー賞を取った韓国の有名な映画です。
鈴木 ：あ、『パラサイト』ですね。ⓑあれはおもしろいですよね。

<B>

① 村田：ねえ、サングラスどこだっけ？
鈴木：そこにあるじゃない。
② 村田：数学の新しい先生知ってる？
鈴木：あー、あの先生はきびしいよね。
③ 村田：あ、銀行の隣にビルが建ったんだ。
鈴木：あれは新しいスーパーだよ。
④ 村田：この前、とってもおいしいすし屋に行ったんだ。
鈴木：そのすし屋どこにあるの？
⑤ 村田：えーと、あれ、なんだっけ？あのロボットの名前。
鈴木：え？何かおっしゃいましたか。
⑥ 村田：私の話は以上です。そちらからご質問は?
鈴木：特にありません。

<수고하셨습니다.>